

授業科目(ナンバリング)	球技 B(CC204)			担当教員	※大山 泰史		
展開方法	実技	単位数	1 単位	開講年次・時期	2 年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
バスケットボールの知識や技能（パス・ドリブル・ショットなど）を習得し、得られた知識や技能をゲームで発揮できるようにする。また、バスケットボールに関する知識や技能の初歩的な指導ができるようにする。							①
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	ルールを説明できる。 基本姿勢、ショット、パス、ドリブルを実践できる。 ゲームを楽しむことができる。 技能や戦術戦略を説明し指導することができる。				授業態度 スキルテスト ルールテスト コーチング実践	60%	
情報収集、分析力	自らの課題を発見し、改善する方法を選択できる。 チームの課題を発見し、改善する方法を選択できる。				授業態度	10%	
コミュニケーション力	チーム内でのパスやディフェンス等で声、アイコンタクト、ジェスチャー等を使うことができる。 相手チームを尊重してゲームを楽しむことができる。				授業態度	10%	
協働・課題解決力	チームで協調してプレーすることができる。 チーム分けやグルーピングを素早く協調して実行できる。				授業態度	10%	
多様性理解力	参加者のスキル、体格などに応じてそれぞれがバスケットボールを楽しむことができる。				授業態度	10%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
授業態度（授業に対する積極性や貢献度、参加状況、安全に対する配慮）を基本とし、総合的に評価する。また、スキルテストや課題などのフィードバックを授業で行う。							
授業の概要							
バスケットボールは、「走・跳・投」といった様々な動作を含み、瞬発力や持久力など多くの能力を必要とする非常にバランスの良いスポーツです。年齢や性別を問わず多くの人々が参加できることから世界で最も多くの国と地域が国際連盟に加盟している人気競技でもあります。本授業では、バスケットボールの個人技術及びチーム戦術を身に付けることを通して、味方とのコミュニケーションや相手との駆け引きを楽しむ事ができるようになることを目標としています。授業は、前半を技術及び戦術戦略の習得とし、後半を授業での成果をゲームに反映することや指導をすることができるようにします。バスケットボールのルールやスキルを理解し、実際のゲームで実践し、将来的には授業が展開できるように指導します。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、120分です。							
教科書・参考書							
教科書：なし 参考書、指定図書：バスケットボール指導教本改訂版上巻、下巻（大修館書店）							
授業外における学修及び学生に期待すること							
運動に適した服装（Tシャツ、ジャージ等）と室内専用シューズを着用してください。 授業当日、ウェアやシューズを忘れた場合は、怪我防止のため見学とします。 安全のため、時計、アクセサリ等は外して受講して下さい。 体調管理をして授業に臨み、体調に違和感を覚えた場合や怪我が発生した場合は、すみやかに申し出て下さい。 技術レベルは問いませんが、バスケットボールに興味を持っており、積極的に授業に参加できる学生を望みます。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	ガイダンス コーディネーショント レーニング	本授業の内容と注意、授業の進め方などを説明する。 バスケットボールにおけるコーディネーショントレニ ングを体験する。	シラバスを熟読し、体調 管理を徹底する。
2	コーディネーショント レーニング スキル&ルールテスト	バスケットボールにおけるコーディネーショントレニ ングを体験する。 スキルやルールの理解力や実践力を確認する。	体調管理及び運動のでき る準備をし、授業後に各 自分で実践する。
3	バスケットボールの特 性 ジャンプショット	バスケットボールの特性を知り、理解する。 ショットがまっすぐ飛ばせるようにする。	体調管理及び運動のでき る準備をし、反復練習を 行う。
4	バスケットボールの特 性 ランニングショット	バスケットボールの特性を知り、理解する。 ランニングショットを習得する。	体調管理及び運動のでき る準備をし、反復練習を 行う。
5	基本姿勢と技能 1対1	基本姿勢を習得し、正確なパスやドリブル、ピポットがで きるようにする。 基本技能を活用して1対1ができるようにする。	体調管理及び運動のでき る準備をし、反復練習を 行う。
6	ディフェンスの考え 方、基本姿勢	ディフェンスの概念を理解し、姿勢やポジショニングを習得 する。	体調管理及び運動のでき る準備をし、反復練習を 行う。
7	数的優位な場面でのオ フェンス	オフェンスが有利な状況での攻防を理解し、実践する。	数的優位な状況をノート に記録し、理解する。
8	同数でのオフェンス	同数での攻防を理解し、実践する。	基本戦術をノートに記録 し、理解する。
9	3×3	3×3のゲームを体験する。	3×3のルールを予習し てくる。 ゲームの振り返りを記録 する。
10	ハーフコートオフエン ス	ハーフコートオフENSEを理解し、実践する。	基本戦術をノートに記録 し、理解する。
11	オールコートオフエン ス (ボール運び)	オールコートでのオフENSE (ボールの運び方) を理解し、 実践する。	オールコートでのボール 運びをノートに記録し、 理解する。
12	トランジションゲーム (攻防の切り替え)	オフENSEとディフェンスのトランジションがある状況で のゲームを体験する。	試合の中で攻撃と守備の 基本戦術について学習す る
13	スキル&ルールテス	これまで習得した知識や技能を確認する。	授業内で起きた状況をノ ートに記録する。
14	コーチング実践	習得した知識や技能を活用し指導を実践する。	授業内で起きた状況をノ ートに記録する。
15	ゲーム大会	ゲームの中での実践を披露する。	これまで身に着けた内容 を詳細に記録する。